

ソレイタ D メディア™ デジタルプリンティングフィルム

SWS 対応長期塩ビ

FD-M5002G

■用途

屋内・屋外長期用サイン

■特徴

- ・ SWS 3 対応
※SWS認定代理店よりご購入後、ソレイタシリーズ（アルミ樹脂複合板とFD-L5002G/M）とセットで使用された場合に限り屋外耐候3年間保証。
- ・ 防火認定（不燃材料）対応
NM-4358：ソレイタ®不燃frとFD-L5002G/Mとの組合せ
NM-4908：金属板*1とFD-L5002G/Mとの組合せ
*1 建設省告示第1400号「不燃材料を定める件」に例示の鉄鋼、金属板で、化粧が施されていないもの。
冷間圧延鋼板 (JIS G 3141)、溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302)、冷間圧延ステンレス鋼板 (JIS G 4305) 含む。
- ・ 様々なプリンタに対応し、高発色性を実現。
- ・ 製品安定性に優れ、印字後も収縮が少ない。
- ・ フィルムの耐候性に優れ、屋外長期での使用が可能。

■製品特性

サイズ	: 1150mm×50m、1370mm×30m、1370mm×50m
基材	: 白色グロスPVCフィルム80μm
粘着剤	: アクリル系パーマネント（グレー）
剥離紙	: 両面PEコート紙
コア	: 3インチ
接着力	: ステンレス板 21 - 25 N/25mm ソレイタ 24 - 25 N/25mm
ボールタック	: No. 5
保持力	: 10000秒以上
耐候性	: 屋外5年 ※インク自体に耐候性を有する場合があります

【試験方法】

環境：23℃・50%RH	接着力	: 貼付24時間放置、180°剥離、剥離速度300mm/min (ステンレス板) SUS304 (ソレイタ) FSV-321S アルミ樹脂複合板
	ボールタック	: J. Dow法
	保持力	: SUS304 25mm×25mm、1kg荷重

※上記は当社試験結果に基づく測定値であり、保証値ではありません。

■製品の保管・取り扱い

【保管方法】

- ・ 保管は、高温・低温・多湿や直射日光・至近距離からの蛍光灯照射などを避け、必ず紙管に巻いた状態で宙吊りにし、風通しの良い冷暗所で保管してください。
- ・ 保管方法、保管環境によっては粘着力、保持力の変化や表面の光沢感・マット感の変化が起きる場合があります。
- ・ 推奨保管環境：温度15～25℃、湿度70%RH以下

【使用期間】

- ・ 購入後は半年以内にご使用ください。また開封後は3ヶ月以内を目安に、できるだけ早くご使用ください。

【取り扱い】

- ・ 製品の出力面に直接手で触れないよう手袋を着用のうえ、ご使用ください。
- ・ 水分、薬品などがつかないようにし、衝撃は避けてください。
- ・ 皮脂、油分、汚れ、傷などがプリント品質不良の原因となる場合があります。
- ・ 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の包材に入れ、推奨の保管方法にて保管してください。

■ご使用に際しての注意事項

【印刷】

- ・ プリンタ、インク、RIPソフト及び、作業環境（温度・湿度）によって印刷品質が異なります。ご使用プリンタの取扱説明書や技術説明書に従い、テストプリントで確認のうえご使用ください。
印刷時推奨環境：15～25℃に空調された屋内
- ・ 印刷色は製品によって異なり、またモニター色とも異なりますのでテストプリント・色調整を行ったうえご使用ください。
- ・ プリンタはアースを取ってご使用ください。静電気の影響で表面張力が変化し、印刷斑が発生する場合があります。
- ・ プリンタは水平に設置し、プリントヘッドやローラー等の清掃を定期的に行ってください。
- ・ 印刷前にカール・たるみがある場合は、再ピンチ、または、カール部を先送りしたうえで印刷を行ってください。
- ・ 印刷後、インクを十分に乾燥させるためにも、印字面はできる限り空気に触れやすい状態にし、必要に応じて送風などを行ってください。
※インクの乾燥時間については各プリンタメーカーにお問い合わせください。
- ・ インクが十分に乾燥するまではラミネート加工などの後加工を行わないでください。また、印刷後は表面が柔らかくなっており、印刷部分を擦ると容易に色が欠損しますので、取り扱い時にご注意ください。

【加工】

- ・施工性や耐候性、耐久性（表面、インクの保護）の向上にはオーバーラミネーティングフィルムをご使用ください。
- ・オーバーラミネーティングフィルムの種類によっては、多少色味が変わる場合があります。色味を重視される場合にはラミネート加工後の変化をあらかじめご確認ください。
- ・ラミネート加工はインキ脱落、経時での浮きを防ぐため、気泡入り、貼り直しがないように加工をしてください。
- ・ラミネート加工後、粘着力が安定するまで20～25℃で1日以上放置してから施工してください。

【施工】

- ・施工する場合は、被着体のゴミ、錆、油分等を取り除き、スキージーにスキージーパットを巻きつけて、エアや水分が残らないように貼り付けてください。
- ・貼り付けは10℃以上の温度下で行ってください。10℃以下の場合、十分な初期粘着力が得られない場合があります。また高温下での施工は初期粘着力の上昇や、製品が軟化する場合があります。
施工環境温度：10～40℃ 使用可能温度：-30～80℃
- ・結露しやすい被着体や被着体の特性によっては十分な粘着力が得られない場合があります。浮きや剥がれが発生する場合がありますので必ず事前にご確認ください。
- ・被着体にリベットやビスなどの凹凸が大きい部分がある場合は、浮きや剥がれが発生することがあるためご注意ください。
- ・貼り付け直後は十分な粘着力が得られない場合があります。
- ・水貼り施工は温度・湿度条件によって残留水分が抜けにくくなり、十分な粘着力が得られずに浮きや剥がれが発生する場合がありますので、施工には十分ご注意ください。ドライ貼りを推奨いたします。
- ・継ぎ施工の場合、ロットにより色が異なることがありますので、同一ロットをご使用ください。また印刷方向により見栄えが異なる場合があるので、印刷方向を合わせてください。オーバーラミネーティングフィルムをご使用の場合も、加工方向を合わせてください。
- ・継ぎ施工の場合は、20mm程度重ねて施工し、突き合わせ貼りはお避けください。突き合わせ貼りの場合、形状・施工によって隙間ができる場合があります。

【メンテナンス】

- ・表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いしてください。
- ・土砂等の汚れがついたまま拭くと表面に傷が付くことがあります。洗浄は表面に付着した土砂等を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にしてください。

■免責事項

以下の事項については責任を負いかねます。

- ・お客様の加工によって生じたプリンタやデジタルプリンティングフィルムの不具合。
- ・施工後に生じた貼り付け被着体、プリンタおよびデジタルプリンティングフィルムの不具合。
- ・当社が推奨するデジタルプリンティングフィルムとオーバーラミネーティングフィルムの組み合わせ以外による加工後の不具合。
- ・お客様が作画されたデジタルプリンティングフィルムの耐候性、印刷画質。

- * 製品についてご不明な点などございましたら、お問い合わせください。
- * 本書は、本製品に関する製品情報及び環境安全に関わる情報を提供するものであり、性能や品質を保証するものではありません。
- * 製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。
- * 使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任も全て負うものとします。
- * 売り主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。
- * 本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売り主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。



PLASTICS & BUILD MATERIALS

藤田産業株式会社

FUJITA INDUSTRY co.,Ltd.

初版 2013年 9月発行
第3.1版 2019年 4月発行

製品仕様書 FD-M5002G 4